

# 目次

## 概要

[どのようにシリアルケーブルを使用してアプライアンスに接続しますか。](#)

## 関連情報

## 概要

この資料に Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)、Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA)、またはシリアルケーブルで Cisco セキュリティ 管理 アプライアンス (SMA) に接続する方法を記述されています。

## シリアルケーブルを使用してアプライアンスに接続する方法

Command Line Interface (CLI) セッションを設定するためにイベントではネットワーク接続はヌルモデムケーブル (9 ピン シリアル) を使用してアプライアンスの COMポートにアプライアンスを管理するためのオプション、また直接接続するかもしれませんが、これはデバイスの初期設定 プロセスの間に特に役立ちます。

続行するために、次を必要とします:

- 9 ピン メスからメス シリアルケーブル (ヌルモデム)
- シリアルコンソール クライアント (ハイパーターミナルか PuTTY のような)

ガイドとして次のプロシージャを使用して下さい:

1. 標準 9 ピン ヌルモデムケーブルを使用してユニットの背部のシリアルポートにラップトップ (か他のクライアントデバイスを) 接続して下さい。
2. 優先する シリアルコンソール クライアントを起動させて下さい。ローカルマシンで使用するために適切な COMポートを規定し接続のために次の設定を使用して下さい:

ビット/秒 : 9600

データ ビット : 8

パリティ : なし

ストップ ビット : 1

フロー制御 : ハードウェア (RTS/CTS、DSR/DTR)

3. セッションが開いたら出力を引き起こすために、『Enter』を押す必要がある場合もあります。現時点で、同類ログインプロンプトが表示される見られるものと Telnetまたは SSH ベースの CLI セッションではずです。
4. 適切な資格情報を使用するログイン。

直接情報に関してはアプライアンスのためのクイックスタートガイド (QSG) を参照して下さい

。

## 関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス-クイックスタートガイド](#)
- [Cisco Web セキュリティ アプライアンス-クイックスタートガイド](#)
- [Ciscoセキュリティ 管理 アプライアンス-クイックスタートガイド](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)